

世界最高峰のツーリングカーレース 日本ラウンド(WTCC Race of Japan)

6月4日(土)からチケット発売開始!

株式会社モビリティランドは、10月22日(土)、23日(日)に鈴鹿サーキットで開催される世界最高峰のツーリングカーレース、2011FIA世界ツーリングカー選手権 日本ラウンド(WTCC Race of Japan)のチケットを6月4日(土)から発売を開始いたします。

WTCC日本ラウンドでは、スーパー耐久第5戦も併催され、トップドライバーによる超接近バトルのWTCCと耐久レースならではの戦略が見どころのスーパー耐久という、スプリントと耐久の醍醐味が1日で楽しめる、まさにツーリングカーの祭典ともいえる魅力的な組み合わせで開催されます。

■ 息もつかせぬ東コースの超接近バトルが2レース行われるWTCC

鈴鹿サーキットでは東コースを舞台に2レース制で行われるWTCCは、スタートからチェッカーまで、全ラップでの激しいバトルが繰り上げられるのが特徴。グランドスタンド上部やVIPスイート席などからはバトルの様子が手に取るようにわかる東コースは、まさにレーススタジアムと化し、東コースとWTCCは最高のマッチングが期待されます。また、1ヒート約30分(23周)というスプリントレースでは、速い車、強い者が前に出るわかりやすいレース展開で、スタートからチェッカーまで観る者を飽きさせないレース本来の面白さを、多くの方に伝えるインパクトがあり、サーキットでの観戦が初めての方でも存分に楽しめるレース内容が期待されます。



2011年 第2戦ゾルダー スタートシーン



初の日本人フル参戦ドライバー 谷口 行規選手

■ 耐久レースならではの戦略に注目のスーパー耐久

シリーズの一戦として開催されるスーパー耐久も、年間チャンピオンをかけた戦いが行われ、見どころ満載のレースとなりそうです。街で見慣れた親しみのある日本車のエントリーが多く、ベース車両の性能をフルに引き出すファインチューニングが施されています。また、複数名のドライバーで競う耐久レースならではの戦略が注目されます。

フルコースで開催される国内有数の耐久シリーズ スーパー耐久と、スーパースプリントとも言える世界最高峰のツーリングカーレース WTCC のジョイントによって、ハコのレースの魅力がフルに詰まった“新しいハコの祭典”としてお楽しみいただけることでしょう。

大会オフィシャルイメージロゴが決定！

激しいバトルが繰り広げられる世界ツーリングカー選手権。モビリティランドは、その激しいレース展開のイメージから「格闘技レース」と名づけました。WTCC日本ラウンド全体をこの「格闘技レース」というコンセプトのもと展開し、このコンセプトを日本の伝統文化である書道により表現しました。書道を通じて「格闘技レース」の表現に挑戦してくれたのが、全国の書道大会で多くの戦歴を残す地元の強豪、鈴鹿高等学校の書道部の部員16名。応募いただいた26点より選考会を実施。厳正な選考の結果、書の力強さとバランスの優れており、WTCCの持つ激しさと繊細さを表現している小林やよいさんの作品が採用されることになりました。



小林やよい(17歳)

第25回高円宮杯日本武道館書写書道大覧覧会 半紙の部 日本武道館賞
第54回中京大学全国学生書道展 条幅の部 金賞

他受賞多数

コメント:「格闘技レースをイメージして、ぶつかり合う迫力と、勢いを筆に込めて書きました。自分らしく力強さも出せたと思います。」

鈴鹿高等学校 書道部:

平成16年度より書の甲子園、書のグランプリ、大東文化大学・中京大学・武庫川女子大学等主催の全国書道展、高円宮杯日本武道館書写書道大覧覧会、成田山全国競書大会等々の公募展に出品し、数々の個人賞を始め、優秀団体賞を受賞。鈴鹿市庁舎市民ギャラリーにて展示会を開催や、市が主催するイベントでパフォーマンス活動を行っている。

プロレス団体「ドラゴンゲート」とのコラボレーションが決定！



神戸に本拠地を置くプロレス団体「ドラゴンゲート」とのコラボレーションが決定しました。

「ドラゴンゲート」は幅広い層に人気のプロレス団体でWTCCでは「格闘技レース」のコンセプトのもとコラボレーションイベントを展開いたします。10月23日(日)の決勝日には、GPスクエアにてプロレスパフォーマンスイベントを実施。また、当日の夜には、選手と共にブッフスタイルの食事を楽しみながら、サインや記念撮影等の懇親会を中心としたドラゴンゲート所属選手とファンを結ぶ「ドラゴンゲートファン感謝の集い」を、鈴鹿サーキット内 S-PLAZA2階サクラホールにて開催いたします。

【ドラゴンゲートファン感謝の集い】

開催日：10月23日(日) 19:00～

発売日：6月4日(土)～10月16日(日) 24:00まで

定員：150名(定員となり次第発売終了となります)

会費：9,800円(WTCC観戦券+感謝の集い)

会場：鈴鹿サーキット内 S-PLAZA2階サクラホール

購入方法：MOBILITY STATION(オンラインショッピングサイト)、ドラゴンゲート各大会会場

参加選手につきましては、確定次第、鈴鹿サーキットホームページに掲載いたします。

鈴鹿サーキットホームページ WTCCページにて各ラウンドの映像を配信！

鈴鹿サーキットホームページ内、WTCCページは、WTCCのレギュレーションから鈴鹿サーキットでの見所など情報満載で展開。さらには、各ラウンド後にダイジェスト映像を配信しており、鈴鹿サーキット向けのオリジナル映像も含まれています。まずは、WTCCの動画でそのレース本来の魅力をご覧ください。また、世界ツーリングカー選手権の話題や情報を紹介する「ピエール北川のWTCCなるほど！コラム」も展開しております。ぜひホームページをご覧ください。



【鈴鹿サーキットホームページ WTCCページ】 <http://www.suzukacircuit.jp/wtcc/s/>

株式会社 モビリティランド 鈴鹿サーキット

〒510-0295 三重県鈴鹿市稲生町7992 TEL(059)378-1111 FAX(059)378-4568 URL <http://www.suzukacircuit.jp/>

観戦スタイルに応じた各種チケットが充実 前売りチケット情報・・・6月4日(土)発売開始!

ファミリーやグループ(3名以上)を対象にお得なチケットを設定しました。

鈴鹿サーキットホームページ <http://www.suzukacircuit.jp/>

前売り観戦券(2日間有効)※10月21日(金)も入場可	
大人	中・高校生
5,000円	1,600円
(ゆうえんちモトピアパスポート1日付)	(入場のみ)

グループで仲間と楽しく観戦するには、このチケットがおすすめ!

グループチケット(2日間有効) ※10月21日(金)も入場可		
3名	4名	5名
13,500円	17,000円	20,000円
(ゆうえんちモトピアパスポート1日付)		

お得なグランドスタンド指定席券を設定しました!

前売り指定席券	
V2指定席	V1指定席
2,000円	1,000円

ファミリーでの観戦には、ゆうえんちモトピアパスポート付きのこのチケットがおすすめ!

ファミ得 観戦券セット 観戦券 + ゆうえんちモトピアパスポート(1日)	
大人(2名)+3歳~高校生(1名)	大人(2名)+3歳~高校生(2名)
11,400円	13,600円

ファミ得 V2指定席券セット 観戦券 + V2指定席 + ゆうえんちモトピアパスポート(1日)	
大人(2名)+3歳~高校生(1名)	大人(2名)+3歳~高校生(2名)
16,200円	20,000円

※「ゆうえんちのりもの乗り放題モトピアパスポート」はレース開催日いずれか1日有効となります。

※金額は全て税込みです。

チケットのお求めは 券種によってお取り扱いのない窓口もございます

■ 鈴鹿サーキットモビリティステーション窓口	6月4日(土)～10月22日(土)※ (販売時間 10:00～17:00)
■ 鈴鹿サーキット電話通信販売 <input type="checkbox"/> 059-378-1100(通販専用)	6月4日(土)～10月16日(日)※ (販売時間 10:00～16:00)
■ MOBILITY STATION (オンラインショッピングサイト) <input type="checkbox"/> PC http://mls.mobilityland.co.jp/ <input type="checkbox"/> モバイル http://mls.mobilityland.co.jp/mobile/	6月4日(土)～10月16日(日)24:00まで (24時間受付)
■ プレイガイド・コンビニエンスストア ● ローソンチケット ● 電子チケットぴあ ● イープラス ● ローソン ● セブンイレブン ● ファミリーマート ● サークルK・サンクス ※コンビニには時間帯に制約があります。 ※販売店によって、取り扱いのない券種があります。	6月4日(土)10:00～10月16日(日) (一部販売期間が異なる店舗がございます)

チケットに関するお問い合わせ: 鈴鹿サーキットモビリティステーション TEL:059-378-1111(代)

※ モビリティステーション窓口、電話通信販売は6月14日(火)～16日(木)は休業となります。

【大会概要】

大会名称: 2011 FIA 世界ツーリングカー選手権シリーズ 日本ラウンド(WTCC Race of Japan)
 スーパー耐久シリーズ 2011 第5戦

開催日程: 2011年10月22日(土)～23日(日)

主催: <プロモーター> 株式会社モビリティランド

<オーガナイザー> 鈴鹿モータースポーツクラブ(SMSC)

公認: 国際自動車連盟(FIA) / 社団法人日本自動車連盟(JAF)

後援: 三重県 / 鈴鹿市 / 鈴鹿 F1 日本グランプリ地域活性化協議会 /
 一般社団法人 鈴鹿市観光協会 / 鈴鹿商工会議所

会場: 鈴鹿サーキット国際レーシングコース

WTCC ※東コース(2.243km) スーパー耐久 ※フルコース(5.807km)